



東日本大震災特集

3月11日に発生したマグニチュード9.1というかつて経験したことがない大地震によって東日本に大きな被害をもたらした上、巨大な津波が海岸線を襲いました。

報道で映し出された映像は、誰の目にも衝撃的で、心痛む思いでした。

こころの応援団としても、何かしなくてはと考へ、義援金、被災地へのボランティア活動、南相馬市より避難されてきた方々への傾聴など震災直後より活動してきました。

被災地においても避難先においても、日頃の活動同様、不安を抱えていたり苦しい思いをしている方々の思いを受け止め、寄り添いゆっくり話を聴くことを心掛け活動しています。

東日本の海岸線は津波により想像を絶する被害に襲われました。

死者、行方不明者は	約2万7千人
被害家屋	約28万戸
仮設住宅建設予定	約6万2千戸



津波によって発生した福島第一原発事故は、いまだに先が見えず、避難してきた人々にとって不安と憤りが募るばかり・・・

今、私たちになにができるのか・・・

支えあう気持ちを大切に考へ、
できることからしてみましようよ。

東日本大震災復興支援活動報告



気仙沼市での復興支援活動

3月24日気仙沼市へ向かった私たちは、唐桑半島のレストラン「海岸亭」のオーナーと気仙沼手前の道の駅で出会い、この方のご厚意により「海岸亭」をベースに活動を開始しました。

誰も知らない気仙沼の地で少しずつ知り合いが増え、気がつけばいつの間にかたくさんの知り合いに囲まれていました。こころの応援団が日頃大切にしている「寄り添って聴く」ということを大事にした結果です。

被災者はそれぞれにストーリーを持っていて、話したくても身近にもっと辛い思いをしている人がいるので話せなかったり、ゆっくり話を聴いてくれる人がいなかったり、話すと気持ちが弱ってしまいそうで怖かったり…だけど、話し始めると止まりません。心の中がいっぱいになっているのでしょう。

ゆっくり話を聴くことは励ますことではありません。辛かったことや、今どうしたらいいかわからず、不安に思っていることをそのまま受け止めました。すると、お互いまた会いたくなります。これが人と人のつながりのスタートなのでしょう。

被災した方々もボランティアの存在は知っています。しかし、その人たちが自分の家に来ることはちょっと不安を感じてしまいます。当然です。今まで会ったこともない人たちなのですから…

そこで、知り合いになった信頼できる人がいてくれれば、今、困っていることや何をしてもらいたいのかが明確になり、その解決にボランティアを頼もうと思えるよう変化していきます。一度ボランティアを頼むと不安が解消され再度頼めるようになっていきます。

被災された方々の要望は様々です。当初は、食糧や水、物資の要求でしたが次第にそれらが満たされ、要求は変化していきました。行方不明者の捜索、家屋の中の片付け・清掃、家屋外回りの片付け、床上・床下の泥だし、写真の洗浄、食器の洗浄、大切なものの捜索等々… そのひとつひとつに私たちは手伝ってくださる他のボランティアと協力して対応していきました。すると、その様子を見た近所の方が「うちもお願いしたい」と申し出てくださいました。結果、2ヶ月間で50件以上の気仙沼市の住民宅をお手伝いしました。

日本財団より東日本大震災支援活動助成金を受け、今後は本来のこころの応援団の活動でもある心のケアを中心に現地で毎月サロン事業を展開する予定です。



臨時のケーキ屋さん第1弾を開催
子供達は大喜びでした。

こころの応援団会員のしのぶちゃんケーキ
150人分があつという間に終了でした。



写真の洗浄風景…本当は室内がいいのですが
入学式・結婚式・出産など大切な写真には
特に気を使います。



南相馬市の方々の話を聴く

4月は片品村へ避難されてきた福島県南相馬市の方々の話を聴きに行く活動をしてまいりました。体育館避難と異なり、旅館やペンションに避難できた喜びはあるものの「いつ帰れるのか?」それとも「帰れないのか?」「今後の生活はどうなるのか?」「仕事はどうなるのか?」不安ばかりが積み重なり、怒りが頂点に達しそうでした。

寄り添って聴くことの大切さを
私たちは忘れないようにしましょう。

エンジョイスノー
2011年2月19日（土）

ENJOY Snow Shoe



こんな絶景見たことありますか… ?!

この日の谷川岳は、真っ青な青空の下、銀色に輝き、風もなく絶景でスノーシュー日和でした。

スノーシューは誰でも簡単に雪の上を歩くことができる道具です。スキーとは異なり、滑らないので、安心です。

平成23年のエンジョイ事業はアメリカのボーイング社より助成を受け「支えあいましょうプロジェクト」と名づけました。



エンジョイトーキング
2011年3月5日（土）

ENJOY Talking



お雛祭り気分で楽しみました…

まだまだ寒い利根沼田ですが、3月に入り日差しが少しずつ春に向かっていくようです。手作りのお雛様の飾り付けとちらし寿司でお雛祭り気分を味わいました。

楽しい会話と先月のスノーシューの際に撮影したDVD鑑賞会で、参加者は結構盛り上がっていました。

そして…次回のエンジョイ植樹体験の話題へと話しは広がっていきました。

エンジョイ足尾で植樹
2011年4月16日（土）

ENJOY 植樹活動



足尾に木を植えることは心に木を植えること…

昨年亡くなった作家の立松和平さんが言っていた「足尾に木を植えることは心に木を植えることと同じなんだ…」の言葉を受け、今年も心に木を植えてきました。

今年の植樹地は昨年と同じ場所でしたが、昨年植えた自分の木が見分けられませんでした。それはそれでいいと思える参加者だったようです。成果や結果より行動が大事ということでしょう。・・・すばらしい!

植樹途の通り雨は、和平さんが来たのかも…

わたらせ渓谷鉄道の線路沿いは桜と花桃が満開で旅気分も味わいました。



2011年6月 4日（土）	ENJOY 新緑の森	（新緑の谷川岳山麓を散策しようよ!）
2011年7月 2日（土）	ENJOY Talking	（お茶飲みながら話しませんか?）
2011年9月17日（土）	ENJOY コンサート	（野外でのコンサートを楽しみませんか…(^o^)）

エンジョイ事業は参加者のアイデアを実現していく楽しい集まりです。特に当事者の方は参加自由、参加無料です。まだ参加されていない方も是非いらしてみてください。

8月のエンジョイはお休みです。

情報コーナー

- ・ **利根沼田障害者相談支援センター**
沼田市役所東原庁舎内（沼田保健福祉センターとなりの建物で、元合同庁舎）
平日午前8時30分～午後5時15分 無料 連絡先 0278-25-3781
- ・ **こころの応援団もご相談を受けています。** NPO こころの応援団事務局 0278-66-0999
すぐには解決できないかも…だけど、話すだけでも心は軽くなるかもしれません。
(但し、活動などで電話にでられない時もあります。何度か連絡してみてください。)

いざという時の連絡先

こころの健康センター 027-263-1156 (or 1166)
群馬いのちの電話 027-221-0783 毎月10日のみフリーダイヤル 0120-738-556
その他、市町村役場内福祉課や利根沼田保健福祉事務所も対応してまいります。

日本財団より東日本大震災被災地支援の助成金が…！

5月16日に日本財団より東日本大震災被災地に向けてのサロン事業に助成金を頂戴しました。

震災後3月よりこころの応援団が活動し続けている気仙沼市唐桑町の仮設住宅を中心に心のケアを考え、気楽に集まれ、本音を言えるサロン事業を毎月行う予定です。この事業でも「寄り添って聴く」姿勢がなにより大切と考えています。

編集後記

3月11日、日本中を震撼とさせる東日本大震災が発生し、地震だけでなく津波というすさまじい自然の脅威を目の当たりにし、ただただテレビの映像を見ることができなかつた人がほとんどだったと思います。もちろん私もその一人でした。しかし、日に日に「行ってみよう」と思う気持ちが強くなり、気がつく3月24日には気仙沼へ向かっていました。

なぜ気仙沼なのか聞かれますが、特に理由はありません。知らない土地で、知り合いなどなく、その日出会った人が また次に出会う人へとつながって、少しずつ知り合いが増え、今では、まるで以前から気仙沼にいたように地元の人が話しかけてくれます。

人と人とのつながりは、場所ではなく、心なのだと思えます。そして、今後もそのつながりを大事にし、支えあっていける世の中にしたいです。

現在こころの応援団が進めている「支えあいましょうプロジェクト」はまさにこの考えが基本であり、たくさんの方々とつながり、支えあう楽しさや喜び、心強さや安心感を実感しています。

5月28日には、こころの応援団の総会が開催され会員数60名となりました。こころの応援団も知らない内に多くの方々に支えられていたのです。ありがとうございます。今後も皆さんと支え合っていきたい心から思います。

千代田



ご寄附ありがとうございました

伊勢崎市	宇野 様	あおぞら作業所	様
伊勢崎市	松原 様	高崎市 新後閑	様
みなかみ町	滋賀 様	玉村町 鳥羽	様
沼田市	K 様	桐生市 中山	様

皆様からのご寄付は当法人のENJOY事業で大切に使用させていただきます。

NPO法人 **こころの応援団** の活動のためにご支援をお願いします。

年会費	活動会員	1,000円
	賛助会員	10,000円
	寄付会員	任意

※ ご送金の振込先は下記のいずれかをお願いします。

【銀行口座】群馬銀行 沼田支店 普通口座 1496933 【郵便振替口座】 00140-5-671545

【口座名義人】特定非営利活動法人 こころの応援団

